

熱い火花散らす溶接技術大会

7月28日、宮崎県溶接技術競技会小林地区大会が行われました。【以下結果・敬称略】**■**アー
ク溶接の部**▼**個人・優勝…三原
省一郎**▼**団体・優勝…(株)峰彰
鉄工 **■**半自動溶接の部**▼**個人・
優勝…出水孝政**▼**団体・優勝…(株)タネダ



小林市消防団、県操法大会で奮闘

8月25日、県消防操法大会が開催されました。西諸を代表して第4分団第15部（小型ポンプの部）と第7分団第5部（小型ポンプ積載車の部）が出場。両部とも重ねてきた練習の成果を発揮していました。



西諸の電気工事組合が無料点検実施

9月7日、小林電設組合と小林地区電気工業協同組合が一人暮らしの高齢者宅を訪問し、無料で電気設備点検を行いました。参加したのは、2つの組合の加盟店13業者。切れた電球の交換や、不良個所の改修、器具の清掃などを行いました。



三松地区の歴史を歩いて探訪

9月8日、市ガイドボランティア協会による文化財ウォークラリーが行われました。市内外から約40人が参加。参加者は3班に分かれ、ガイドの説明を受けながら、関ヶ原記念碑や田中の鼻など5箇所の文化財などを歩いて探訪しました。



障がい者のスポーツの祭典開催

9月16日、小林あかつき福祉協会によるスポーツ大会が市民体育館で開催されました。市内の障がい者など約150人が参加。パン食い競走やゲートボールなどの競技が行われ、参加者は笑顔で交流を深めていました。



恒例の女尻相撲大会に会場沸くのじり湖祭に1万8千人が来場

9月1日、第28回のじり湖祭がのじりこぴあ野外ステージで開催されました。市内の若者でつくる実行委員会（辛島雄樹委員長）が主催し、ステージイベントやショーのほか、今年も特設の土俵を設けて女尻相撲大会を開催。気迫あふれる取組が会場を沸かせました。子どもの部、一般の部があり、見事優勝を手にしたのは、それぞれ湧水町の星あかりさんと、堤の小松美香さん。小松さんは「予選で負けた妹の分も頑張った。来年も参加し、優勝を狙っていきたい」と話していました。



1 特設の土俵で行われた女尻相撲大会の決勝。今年は、頂上尻戦と称し、山口県防府市「三田尻の女尻相撲大会」の強豪と女尻相撲大会優勝者らが対決 2 家族連れで賑わった「仮面ライダーフォーゼ」ショー 3 女尻相撲大会の予選 4 打上花火とレーザーのコラボに会場から歓声上がる 5 会場へと続くメロンドーム横の屋台にも多くの人だかり

和牛オリンピック連覇へ 小林市の和牛10頭が県代表に決定

8月23日と27日、全国和牛能力共進会（通称：和牛オリンピック）に出場する、宮崎県代表を決める選考会が西諸畜連で開催されました。厳正な審査の結果、市内の畜産農家の和牛10頭が代表に決定。10月25日から長崎県佐世保市で開催される和牛オリンピックに出場し、口蹄疫からの復興を力強くアピールし、宮崎県の連覇を目指します。

【以下代表に決定した畜産農家と牛・敬称略】

- ◆第2区（若雌の1）…森田直也「みゆき」
- ◆第5区（繁殖雌牛群）…今村鉄男「88うしかまる」、橋満裕治「ふくさかえ」、下村豊「たかみ6」
- ◆第7区種牛（総合評価群）…齋藤國章「こはね2」、中別府秀雪「ももか」、森田直也「まりあ」
- ◆第8区肉牛（若雌後代検定牛群）…中窪勝彦「貴花」、(有)馬場牧場「福助」、石川澄廣「龍福」



▲選考会には県内各地の代表が集まります【写真は開会式】
▼多くの関係者が厳正な審査の様子を固唾を飲んで見守ります



【以下結果・優等および金賞のみ・敬称略】

- ナシ・豊水の部
▼協議会…西ノ村純一 ▼J A…種子田健
- ブドウ・ニューピオーネの部
▼協議会…山之口俊光 ▼J A…外種子田和人
- ブドウ・ニューベリーAの部
▼協議会…今村年幸

今年も梨・ぶどうの出来は上々 品評会を開催

8月28日と9月3日、市果樹農業振興対策協議会とJ Aこばやしの梨・ぶどう生産部会による品評会が開かれました。梨はJ Aと果振協合わせて36点、ぶどうは35点が出品。同対策協議会の小原修一会長は「長雨の影響が心配されたが、例年と変わらない出来栄えとなった。ぜひ、皆さんに味わってほしい」と話していました。

